

糖代謝異常妊産褥婦への 看護支援セミナー

オンデマンド
研修

周産期医療に携わる私たちには、糖代謝異常を抱える妊婦に対して、妊娠期・分娩期の支援のみならず、産後も長期に亘って支援することが求められています。産後の2型糖尿病発症の予防策も徐々に明らかとなっており、中でも母乳育児の継続、非妊時体重への早期復帰等が効果的です。まさに助産師として支援できる部分だと思います。周産期周産期・育児期の糖代謝異常のリスクに対して適切に支援することは、女性の一生の健康を支援すると考えます。2020年4月、「在宅妊娠糖尿病患者指導管理料」が産後に拡大！しています。助産師外来でどう取り組むかを含め、意欲的に取り組んでほしいと思います。

講義では、周産期・育児期を専門とする看護職が、この時期の糖代謝異常に関わる科学的に正しい情報を獲得し、適切に支援できることを目指しています。また、講義受講と事前事後テストの受験で、**CLoCMiP®レベルⅢ認証申請に利用可能です。**

- 【対象者】 テーマに関心を持つ看護職（助産師、看護師、保健師）及び栄養士等の医療職
 【開催日】 オンデマンドで視聴（視聴期間：2023年12月1日（金）～2024年1月31日（水））
 【参加費】 7,500円（会員、入会手続き中も会員で参加可）、15,000円（非会員）
 【定員】 50名
 【申込方法】 右のQRコードにアクセスし、必要な情報を入力ください。

ラダー修了証をご希望の場合、**生年月日**と助産師免許番号も必要となります。申し込みメールにて、振込先情報をお知らせします。
 ※参加費の振り込みが確認された時点で、参加方法を個別にご案内します



【応募期間】 2023年10月2日（月）～11月24日（金）

プログラム

	5分	オリエンテーション⇒事前テストの受験	(山田)
①	90分	周産期の糖代謝異常の診断と治療	講師：安日一郎（長崎医療センター顧問 産婦人科医）
②	90分	糖尿病の食事療法	講師：長谷川陽子（石川県立看護大学 管理栄養士）
③	90分	糖代謝異常妊産褥婦の心理・体験	講師：山田加奈子（大阪公立大学 講師）
④	90分	糖代謝異常妊産褥婦の看護～周産期の糖代謝異常の血糖コントロールと食事・運動～	講師：成田伸（自治医科大学 教授）
⑤	90分	妊娠糖尿病妊産褥婦への支援～事例紹介～（診療報酬での対応含む）	講師：成田伸（自治医科大学 教授） 川寿有紀（関西医科大学 講師）
	5分	以上の受講を確認して、事後テストの受験	(山田)

* 講義①～⑤の受講＋事前事後テストで、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証申請に活用可能な研修（必須研修：妊娠と糖尿病（23_C06C06_08_01368）です。助産師でご希望の方に修了証書を発行します。

* 講義完了の参加確認できた場合、日本母性看護学会受講修了証書を発行します。

主催： 一般社団法人日本母性看護学会

開催責任者：山田加奈子（生涯学習支援委員会委員長、大阪公立大学）

問い合わせ先：山田（yamadak@omu.ac.jp）